



明るい選挙推進運動の啓発情報誌

第28号 令和6年2月1日

発行 あきる野市選挙管理委員会

編集 あきる野市明るい選挙推進協議会

あきる野 白ばら

〒197-0814 東京都あきる野市二宮350番地 あきる野市役所 電話:042-558-1111 (内3111)

あきる野市選挙人名簿登録者数
男33,211人
女33,907人
計67,118人 (令和5年12月1日現在)

積極的に取り組む主権者教育

投票のながれ



見守る人がいます



市内都立高校にて出前授業を実施

令和5年7月7日、11日及び9月29日に都立秋留台高校（以下秋留台高校）、都立五日市高校定時制（以下五日市高校）と都立あきる野学園（以下あきる野学園）にて、出前授業をおこないました。秋留台高校は1年生213名、五日市高校は全学年20名、あきる野学園88名の生徒が授業に出席しました。パワーポイントや動画を用いて講義をおこない、その後模擬投票（あきる野学園は生徒会選挙）がおこなわれました。生徒の皆さんには、投票者と選挙従事者を交互に体験していただき、実際の選挙に触れていただきました。

選挙のはなしをしよう

積極的に取り組む主権者教育



©あきる野市選挙管理委員会

選挙の種類

- 国政選挙
 - 衆議院議員選挙
 - 参議院議員選挙
- 地方選挙
 - 東京都知事選挙
 - 東京都議会議員選挙
 - あきる野市長選挙
 - あきる野市議会議員選挙

選挙の歴史を見てみよう



候補者の政策を聞いて 誰に投票するか考える



18歳になったら、
選挙デビュー！
投票に行こう！



出前授業の感想（秋留台高校）

- ・授業を受ける前は、選挙のことがよく分からなかったけど、選挙のことが身近に感じることができました。
- ・候補者氏名を漢字、ひらがな、カタカナでも有効票になることを知り、大変勉強になりました。
- ・開始終了の合図が実際のベルを使用していたので緊張感をもって取り組めた。

生徒さんが真剣に授業を受け、最後には選挙に対して興味がわいてきているようでした。このようなことから、主権者教育は継続的に起こっていくべきであると感じました。（石本）



明るい選挙啓発ポスターコンクールとは

選挙が明るく正しく行われるように、全国の児童、生徒さんに、明るい選挙を呼びかける印象的なポスターをかいていただくという趣旨で、昭和24年から実施され、今年度で75回目を迎える歴史あるポスターコンクールです。

審査の過程

今年度は、東京都全体で15,155人が参加し、あきる野市では、小学校9校から311点、中学校5校から287点、合計598点の応募がありました。

令和5年9月7日、第1次審査（あきる野市審査）が行われ、あきる野市入選19作品、佳作41作品が選ばれました。入選作品は、東京都での第2次審査へ推薦され、審査の結果、市立御堂中学校3年生の小林寛武さんの作品が東京都入選に選ばれました。この作品以外のあきる野市入選作品は、東京都奨励賞を受賞しました。



東京都入選 あきる野市入選

小林寛武さん（御堂中学校3年生）

（小林寛武さんコメント）

私がこのポスターに込めた願いは、未来へと繋がる貴重な一票を、一人一人が大切にしたいということです。明るい明日へと飛び立つ為の旅券は、常に、自分達の手の中にあることを表現しました。

私自身も3年後には選挙権が与えられますが、投票が楽しみです。

東京都奨励賞 あきる野市入選（18作品）



森田柚羽さん
東秋留小(6年生)



三浦美希さん
東秋留小(6年生)



高野築さん
多西小(6年生)



田島真広さん
西秋留小(6年生)



竹田育珠さん
一の谷小(6年生)



五十嵐果穂さん
一の谷小(6年生)



中村瑠香さん
前田小(6年生)



尾作姫風さん
増戸小(6年生)



熊倉佳良さん
増戸小(6年生)



曾田音さん
五日市小(6年生)



高嶋一花さん
秋多中(2年生)



加藤佑希菜さん
秋多中(2年生)



鈴木花さん
秋多中(2年生)



田中千尋さん
東中(2年生)



加藤千晴さん
御堂中(3年生)



小峰菜月さん
増戸中(2年生)



丸山結月さん
増戸中(2年生)



橋本唯音さん
五日市中(2年生)

あきる野市佳作（41作品）



中村颯花さん
東秋留小(6年生)



比留間優斗さん
東秋留小(6年生)



串間菜央さん
東秋留小(6年生)



小松令奈さん
多西小(6年生)



竹内虹太郎さん
多西小(6年生)



村山沙彌さん
多西小(6年生)



蓑輪頼々さん
多西小(6年生)



藤本理央さん
多西小(6年生)



森本りおかさん
西秋留小(6年生)



織田奈優さん
西秋留小(6年生)



ベネット梨奈さん
屋城小(4年生)



鈴木雪月さん
草花小(6年生)



高橋真歩さん
一の谷小(6年生)



井上星菜さん
一の谷小(6年生)



帆足彩衣さん
一の谷小(6年生)



宮本士温さん
前田小(6年生)



大西浩平さん
前田小(6年生)



村木芽依さん
前田小(6年生)



堀田千鳴さん
増戸小(6年生)



落合惺南さん
五日市小(5年生)



石井耶充さん
五日市小(5年生)



江苺彪馬さん
五日市小(5年生)



坂本佳穂さん
秋多中(2年生)



柳下逢香さん
秋多中(2年生)



岡野菜那さん
秋多中(2年生)



億田日和さん
秋多中(2年生)



谷織凧さん
秋多中(2年生)



井上心陽さん
東中(2年生)



小川真愛さん
御堂中(3年生)



内山啓示さん
御堂中(3年生)



田口翼さん
御堂中(3年生)



伊藤祐真さん
増戸中(2年生)



平山ひなたさん
増戸中(2年生)



小川優真さん
増戸中(2年生)



小林杏奈さん
増戸中(2年生)



石井勇稀さん
五日市中(2年生)



坂本珠実さん
五日市中(3年生)



南澤飛雄吾さん
五日市中(2年生)



遠藤綾乃さん
五日市中(3年生)



岩濱りりさん
五日市中(3年生)



堀内優菜さん
五日市中(3年生)

あきる野市の応募及び受賞結果

区分	参加校数	応募人数	入選	佳作	受賞計
小学校	9校	311人	10作品	21作品	31作品
中学校	5校	287人	9作品	20作品	29作品
合計	14校	598人	19作品	41作品	60作品

東京都選挙管理委員会から2校へ感謝状贈呈

多くの作品を応募していただくなど、積極的に「明るい選挙啓発ポスターコンクール」にご協力いただいた、次の2校に対して、東京都選挙管理委員会から感謝状が贈呈されました。

あきる野市立東秋留小学校
あきる野市立秋多中学校

明るい選挙啓発ポスターコンクールに参加しましょう

今年度も、市内各校からたくさんの応募をいただきました。多くの素晴らしい作品が集まりました。

このポスターコンクールについては、あきる野市では、市内の小・中学校にお願いをして、学校単位での応募を中心に進めていますが、小学校児童、中学校・高等学校生徒の個人の方の応募も受け付けています。

応募期間は、例年では5月初旬から9月初旬頃です。

毎年、5月にはポスターコンクールのパンフレットをご用意していますので、お問い合わせください。お待ちしております。

令和5年度明るい選挙啓発ポスターコンクール作品展

今回ご紹介したあきる野市入選19作品、佳作41作品の計60作品を展示した「令和5年度の明るい選挙啓発ポスターコンクール作品展」をあきる野市中央公民館市民ギャラリーで、昨年の12月15日(金)から24日(日)まで開催しました。

多くの市民の皆様にご来場いただき、ありがとうございました。

入選作品については、投票を呼びかける啓発八ガキやポスター等の啓発活動に利用されます。

なお、この「白ばら」情報誌は、あきる野市ホームページからご覧いただくこともできますので、ご利用ください。



明るい選挙推進委員研修会 「地域住民が語る五日市憲法」

あきる野市明るい選挙推進委員の研修会が、10月24日に、五日市地域交流センター「まほろばホール」で開催されました。参加者は推進委員など35名でした。研修会では、「地域住民が語る五日市憲法」をテーマに、武蔵五日市七福神実行委員会の鈴木賢治氏、内倉浩支氏と武藤昌幸氏から講演を聴きました。五日市憲法とは、明治時代初期に、千葉卓三郎を中心に、五日市の若者たちが法律や政治を学び、日本の将来について議論しながら作った憲法草案です。

講演を行った内倉氏は、五日市小や草花小の6年生に五日市憲法草案の授業をおこなっているそうです。内倉氏は子供たちに、「五日市の若者たちが作った」「今の日本国憲法と同じくらい民主的な憲法である」「大日本帝国憲法施行の9年前にできている」という点を強調して、「世界に誇れる地域の宝物」と説明すると子供たちは聞き入っているそうです。

今から140年以上前の明治14年に、普通の若者たちが憲法草案を考えて書き残したことは、驚くべきことです。五日市憲法草案を作った若者たちのように、現代の若者も政治参加をすることは、社会の未来を決める重要な役割です。しかし、現代の若者たちは、政治に関心が低く、投票率も低いという問題があります。私たち明るい選挙推進委員は、若者たちに情熱を持ってもらうために、選挙啓発活動をさらに頑張っていく必要があります。研修終了後、多くの参加者から質問が寄せられ、好評の声が聞かれました。(近藤)



(左から) 内倉氏、鈴木氏、武藤氏

推進委員活動 (産業祭・東京都明るい選挙推進大会)

第27回あきる野市産業祭が11月11日(土)・12日(日)に盛況の中行われ、明るい選挙推進運動の啓発活動の一環として11月11日(土)に多くの推進委員が参加し「親子で選挙に行こう!」ロゴ入りの蛍光ペンを配布しました。とても人気が高く色を指定してくる方もたくさんいて直ぐに配布が終了しました。未就学児・小・中学生のお子様連れの方も多く、ご家庭でも是非選挙のことを話す機会を作っていただき、投票と一緒にいくなどして関心を持っていただければと思います。(浦野)



啓発活動をおこなった明るい選挙推進委員の皆さん

東京都の区市町村(島諸部を除く)明るい選挙推進委員による大会が令和5年11月2日(木)、府中の森芸術劇場どりーむホールにて4年ぶりに開催されました。当日は総勢1,100名の参加があり、あきる野市からも推進委員11名が参加しました。基調講演では「選挙と投票 明るい選挙推進協会の取り組み」と「社会科教育と選挙前授業」について公益財団法人明るい選挙推進協議会調査部主幹の金井壮太様から講演をしていただきました。多様な意見を主張しあう政党政治を支える公正な選挙の執行に、中立な立場で参加を求められることは意義があると話されました。また対談では柔道家で活躍されソウルオリンピック(1988年)銅メダリストで東京都明るい選挙推進協議会会長の山口香さんから「スポーツは社会を映す鏡である。」面倒なルールをお互いに守りながら技を磨きチームやコーチなどと助け合って結果が出るスポーツと民主主義の理念は共通すると話されました。大変よいお話で多くの方が気づきを得ることで、スキルUPに繋がったことと思います。(石川)

選挙管理委員会

委員の任期満了に伴い、昨年9月に行われた市議会での選挙の結果、次の4名の方が委員として再任されました。
委員長・田嶋光男
委員長職務代理・高橋徹
委員・窪嶋敏
委員・栗原せつ子
任期
令和5年11月10日から
令和9年11月9日まで



前左: 田嶋委員長 前右: 高橋職務代理
後左: 栗原委員 後右: 窪嶋委員

編集後記

令和5年度は選挙がおこなわれなかったため、(令和5年12月1日現在)選挙時におこなっている啓発活動がありませんでした。そこで、啓発情報誌「あきる野白ばら」の充実について数回の編集会議をおこないました。若年層への啓発活動を重点的におこなっていくことになりました。市内にある3つ都立高校の生徒さんに出前授業をおこない、選挙の歴史や投票方法などを学んで頂きました。授業後の質疑時間でも多くの質問が出て非常に有意義な出前授業となりました。引き続き若年層への啓発活動に力を入れていきたいと思っております。(上杉)

【編集委員】

佐々木権兵衛・磯崎俊明・上杉秀子
石本和則・石川尚志・藤田訓子
浦野昇・近藤郡次



東京都市明るい選挙推進協議会連合会総会

東京都市明るい選挙推進協議会連合会の定期総会が令和5年6月7日(火)午後2時より東京自治会館にて関係機関の役員ならびに来賓のご臨席を賜り開催されました。議長は第2ブロックの武蔵村山市の藤原郁子氏を選出し、報告2件、議案3件が審議され、原案のとおり承認されました。今年度は役員任期改選年で、前会長である、あきる野市会長の近藤郡次氏より、西東京市市長伊集院衣恵氏に代わりました。今年度の功労者表彰は88名と大勢の方々を受賞されました。今回はあきる野市で受賞される方はいませんでした。(上杉)



近藤会長